

簡単なギプス治療で、ギプス生活に笑顔を

「フィットキュア[®]・ナックル」を新発売

従来のキャストリング固定よりも手指骨折の処置の手間・労力を軽減

医療・福祉・健康の分野でベストケアを創造するアルケア株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：鈴木輝重、以下「アルケア」）は、カバー付きキャストリングシステム「フィットキュア」シリーズの新たなラインアップとして、手指の骨折治療に使用する「フィットキュア・ナックル」を2021年1月5日に発売したことをお知らせいたします。

「フィットキュア・ナックル」は、手指の形に合わせたキャストステー^{※1}と専用のステーカバーがセットになった、骨折治療における新しいスタイルの外固定用品です。

※1 キャストステー：水で濡らすことで患部の形状に合わせた硬化ができる板状のギプス



■ ギプス固定の不満やお悩みを解決 手指の固定処置を省力化し、装着する患者さんも快適に

手指の骨折には、キャストリング固定^{※2}がなされることがあります。この処置を行うためには、①ギプス包帯を巻く、②手の形に合わせて成形し、完全に固まるまで目的の角度に保持する、③ギプスが固まったらカッター・はさみで不要な部分を切り取るというプロセスがあり、処置に20～30分程度の時間を要する場合があります。また、患者さんも、ギプスを装着しているときの「水濡れ」「蒸れ」にストレスを感じることがあります。

このたびアルケアは、これらのご不満やお悩みを解決する「フィットキュア・ナックル」を開発、発売いたしました。医療従事者の手間や時間を削減し、患者さんの装着時のストレス低減を図ってまいります。

※2 キャストリング固定：骨折・靭帯損傷などの治療において、患部が動かないよう包帯状の繊維を身体に巻きつけ皮膚の外から固定する方法



「フィットキュア・ナックル」医師のメリット

(1) 処置が簡単・スピーディ

「フィットキュア・ナックル」での処置のプロセスは、手指の形状に合わせてカットされているキャストステーをステーカバーに挿入し、患者さんの手にステーカバーを装着し目的とする角度に固定して成形するだけです。従来のキャストリング固定と比べて省力化を図ることができます。



【左がキャストステー、右がステーカバー】【キャストステーをステーカバーへ入れて装着し成形する】

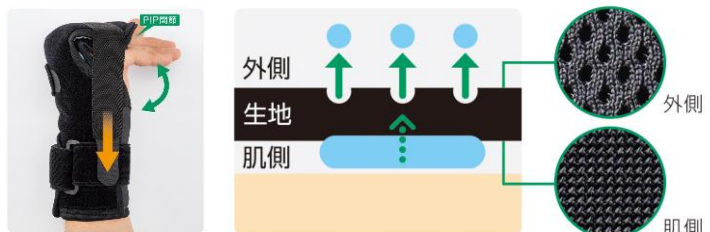
(2) 手指の関節を目的とする角度に固定可能

ステーカバーのベルトにより、関節を目的とする角度に保持することができます。また、治療経過に合わせて交換ができるキャストステーのため、骨折の腫れが引いた後の巻き直しができ固定の緩みを低減します。

「フィットキュア・ナックル」患者さんのメリット

ギプス装着時のQOLが向上

キャストステーおよびステーカバーは、指の関節の曲げ伸ばしを妨げない形状となっています。ステーカバーの肌側は吸水性能が高く、外側は水分を拡散しやすい吸水・速乾・通気性のある生地を使用しているため、装着時の水濡れや蒸れのストレス低減を図ります。



■ 「フィットキュア・ナックル」商品概要

種類	規格	1 函入数	希望小売価格(税抜き)	医療機器届出番号
右・左	MP 関節周囲 17.0cm～22.0cm キャストステー:1 枚 ステーカバー :1コ	1 セット	5,900 円	13B1X00207000075
キャストステー	ステーカバー用	1 枚	3,700 円	

■ ギプスをもっと快適に「フィットキュア」シリーズのご紹介

「フィットキュア」シリーズは、アルケアが持つ「ギプス」と「装具」の開発技術を融合して生まれたギプス固定の新しいカタチです。独自形状のキャストステーと専用のステーカバーをセットにし、医師と患者さんに快適な骨折ケアを提供します。

フィットキュア・スパイン (2017年3月発売)	フィットキュア・リスト (2017年8月発売)	フィットキュア・アンクル (2018年9月発売)	フィットキュア・ナックル (2021年1月新発売)
<p>椎体支持のための固定が医師の手技で可能に。患者さんの背中の形にフィットした固定が受診日から始められます。</p>	<p>簡単な操作と装着快適性を追求し、医師と患者さんが満足できる前腕固定を実現します。</p>	<p>足関節に両側からフィット。そのまま靴を履くことも可能でADL(日常生活動作)向上に寄与しています。</p>	<p>手指固定のための新しいスタイル。固定に要する時間と手間を軽減し、手指の関節を目的の角度に保持します。</p>
			

■ アルケア株式会社 一つながり手あて、ひらくケア。-

アルケアは、やさしさや想いを大きな力に、ベストケア創造企業として、患者さんのところに響く手あてをつなぎ、新たなケアをひらいていきます。予防から社会復帰にいたるまで、ケアをプロセス視点で捉え、整形外科領域、褥瘡・創傷領域、ストーマ領域、看護領域の4つの専門領域で事業を展開しています。

社 名: アルケア株式会社
 創 業: 1955年7月
 代 表 者: 代表取締役社長 鈴木輝重
 本 社 所 在 地: 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 19階 (〒130-0013)
 事 業 内 容: 医療機器、医療用消耗材料の開発、製造、販売および輸出入
 事 業 所: 本社(東京都)、医工学研究所(東京都)、工場(千葉県)、物流センター(東京都)
 営業所(北海道、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県)
 関 連 会 社: 株式会社ザイタック(東京都)
 お客さまお問い合わせ先: 0120-770-175(お客様相談室)

売 上 高: 143 億円 (2020年6月期)
 従 業 員 数: 569 名 (2020年6月末現在)
 U R L: <https://www.alcare.co.jp/>